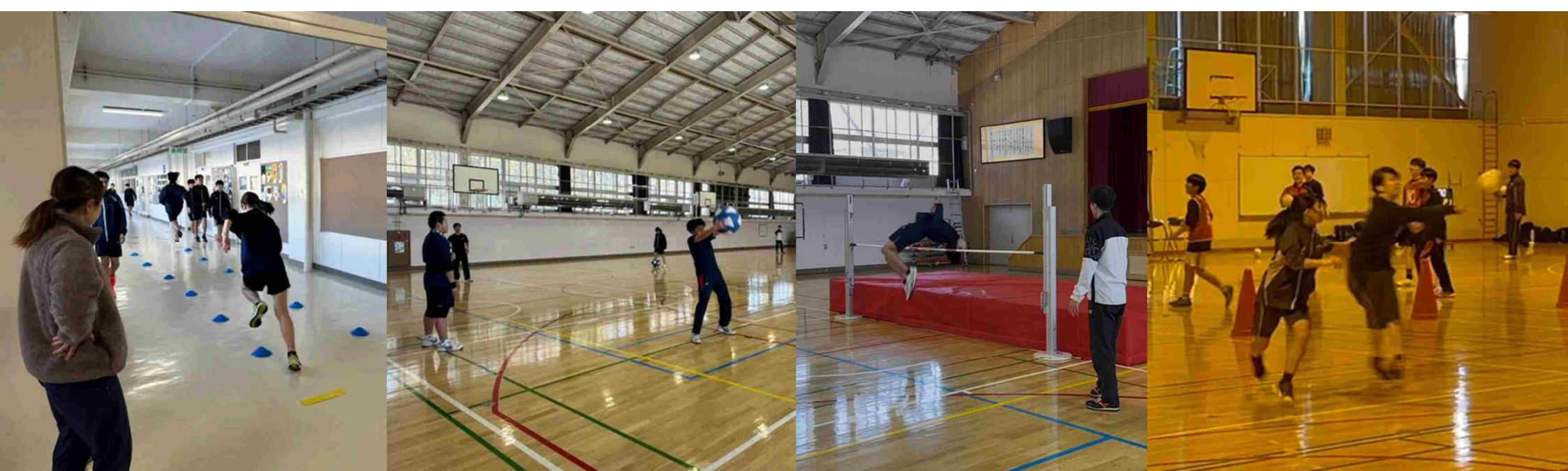




第3回部活動地域移行及び地域スポーツ・文化芸術活動の機会確保に向けた検討委員会
 【資料1】令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況
 2025.3.18 札幌市教育委員会



1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

- (1) 南区陸上クラブ(A-bank北海道と連携)
- (2) ハンドボール部(サフィールバ北海道と連携)
- (3) 少年団と連携した取組

2 新たな環境整備に向けた取組

- (1) Let's やるスポ!中学生(スポーツ庁委託事業)
- (2) eスポーツ部活動(文化庁委託事業)
- (3) プログラミング講座(文化庁委託事業)
- (4) ダンス部(市独自事業)
- (5) 演劇ワークショップ(市独自事業)

3 取組を踏まえた今後の課題

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

実施までの経緯

【前回の検討委員会でのご意見(抜粋)】

- 札幌市の規模では地域移行を進めるのはなかなか難しいので、他都市の事例のようにはいかないだろう。
- 例えば**どこかの1区や1地域を対象として、合同部活動などの取組をモデルケースとして実際にやってみてから、札幌市全体に広げていくというやり方もあるのではないか。**
- 札幌市をいくつかのブロックに区切って、**その中で民間の力も借りながら、指導体制については、学校の先生で指導したいという方や、地域の方で協力したい、応援したいという方を活用するようなシステムがいいのではないか。**
- 教員の兼職・兼業の規定を整備し、教員が指導者として従事しているときは指導者としての適正な報酬を支払う仕組みが必要。**
- 地域の指導者も活用し、それでも指導者が少ないところでは、**拠点校方式や合同方式を組み合わせ、様々な手法を活用して初めて活動が維持できる。**
- 実証事業としては、**生徒数が少ない学校を対象に、この学校の生徒が拠点校方式で部活動やるにはどういう対応が必要なのか、教員へのインセンティブはどの程度必要なのかのモデルを作っていくことが重要。**

これらのご意見を踏まえ、地域を限定した実証事業の実施に向けて地域の関係団体と調整

地域の関係団体と連携しながら以下の取組を実施

- (1) 南区において地域スポーツ関係団体と連携した取組【民間活用、合同方式、教員の兼職・兼業】
- (2) 南区において地域のスポーツクラブと連携した取組【民間活用、小規模部活動、教員の兼職・兼業】
- (3) 中央区において少年団と連携した取組【地域の関係団体の活用】

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

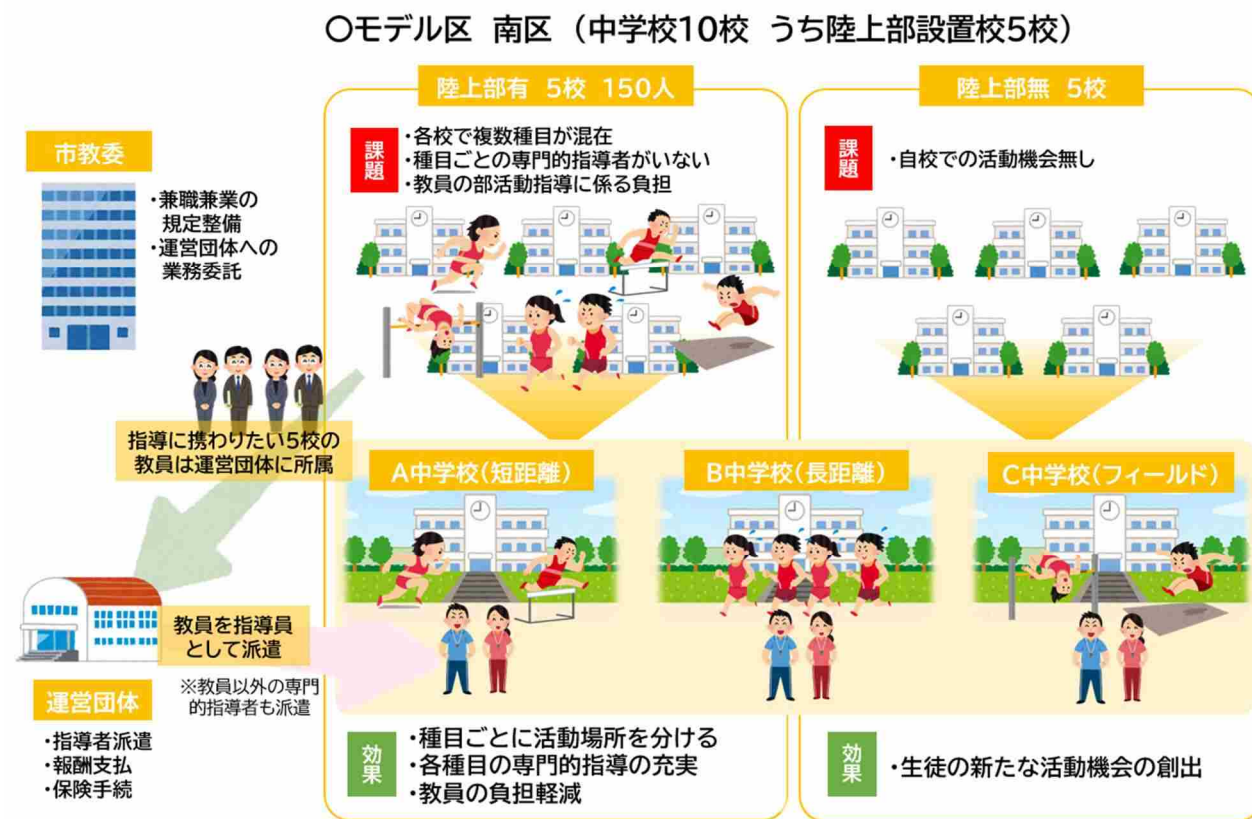
(1) 南区陸上クラブ(A-bank北海道と連携)

- 南区の市立中学校10校のうち、5校に設置されている陸上部を対象に、短距離、フィールド、中長距離に分けて、5校の生徒が合同で活動する休日の陸上クラブとして実施。
- 学校の授業や部活動へのアスリート派遣等を実施しているA-bank北海道が運営を担い、地域のアスリートを指導者として活用。
- 参加を希望する教員はA-bankに所属する形で、指導協力者として参加し、兼職・兼業の手続きにより報酬も支給。

実施概要

実施した種目	陸上			
運営団体名	一般社団法人A-bank北海道			
実施日	令和7年2月1日(土) 令和7年3月1日(土)			
活動場所	【短距離・フィールド】藻岩中学校 【中・長距離】真駒内アイスアリーナ・藻岩中学校			
指導者	【短距離】北風 沙織 【跳躍(高跳び)】久我 洸士郎 【投てき】佐藤 あずさ 【中・長距離】堤真由 指導協力教員延べ6名			
参加者数	実施日	参加者数	学校別	種目別
	2月1日	33人	真駒内中 7人 真駒内曙中 6人 澄川中 8人 藻岩中 12人	短距離 21人 走高跳 3人 投てき 3人 中・長距離 6人
	3月1日	34人	真駒内中 7人 真駒内曙中 10人 澄川中 8人 藻岩中 9人	短距離 17人 走高跳 3人 投てき 5人 中・長距離 9人

実施体制



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

(1) 南区陸上クラブ(A-bank北海道と連携)

周知用チラシ



- ✓ 南区陸上クラブは、運営を一般社団法人A-bank北海道が担い、地域の専門人材(アスリート)の指導を受けることができる地域スポーツクラブ活動のモデル事業です。
- ✓ 南区陸上クラブは学校の部活動とは異なる地域のスポーツ活動として、1日だけ試行実施します。
- ✓ 参加は任意です(陸上部に所属しているから必ず参加しなければならないということではありません。)
- ✓ 興味のある生徒は、以下を確認のうえ、ぜひご参加ください。

実施日

2025年3月1日(土)
9:00~12:00

対象

南区の市立中学校の
陸上部に所属する生徒

運営

一般社団法人A-bank北海道

参加費用

無料

会場

藻岩中学校

※前回とは異なり、「短距離・フィールド」「中・長距離」のどちらも藻岩中学校を会場に、同じ時間帯に実施しますのでご注意ください。

短距離・フィールドの指導者

【短距離】北風 沙織
元ハイテクAC所属、4×100リレー前
日本記録保持者、北翔大学陸上部監督
【跳躍(高跳び)】久我 洸士郎
渡辺パイプ所属現役走り高跳び選手、
全日本実業団5位、自己ベスト2m14
【投てき】佐藤 あずさ
女子砲丸投げ元北海道記録保持者、
国民体育大会、東日本実業団優勝
【指導協力教員】藻岩中学校 井上先生
澄川中学校 櫻井先生

中・長距離の指導者

【中・長距離】堤真由
400m自己ベスト53秒10の
日本歴代8位の記録保持者
東アジア大会400m2位
【指導協力教員】真駒内中学校 大野先生

※本事業は、あくまで一度きりのモデル事業です。本事業に参加したこと、自動的に団体等に登録されることはありません。
※本事業は学校部活動ではない活動のため、スポーツ振興センターの保険は適用外ですが、運営側で別の保険に加入します。保険料も運営側で負担します。

申込・問い合わせ

右の二次元コードから生徒各自が申し込んでください。申込締切2月26日(水)まで
【問い合わせ先】札幌市教育委員会 学びのプロジェクト担当課 011-211-3851



当日の様子



短距離(藻岩中・廊下)



投てき(藻岩中・体育館)



走高跳(藻岩中体育館)



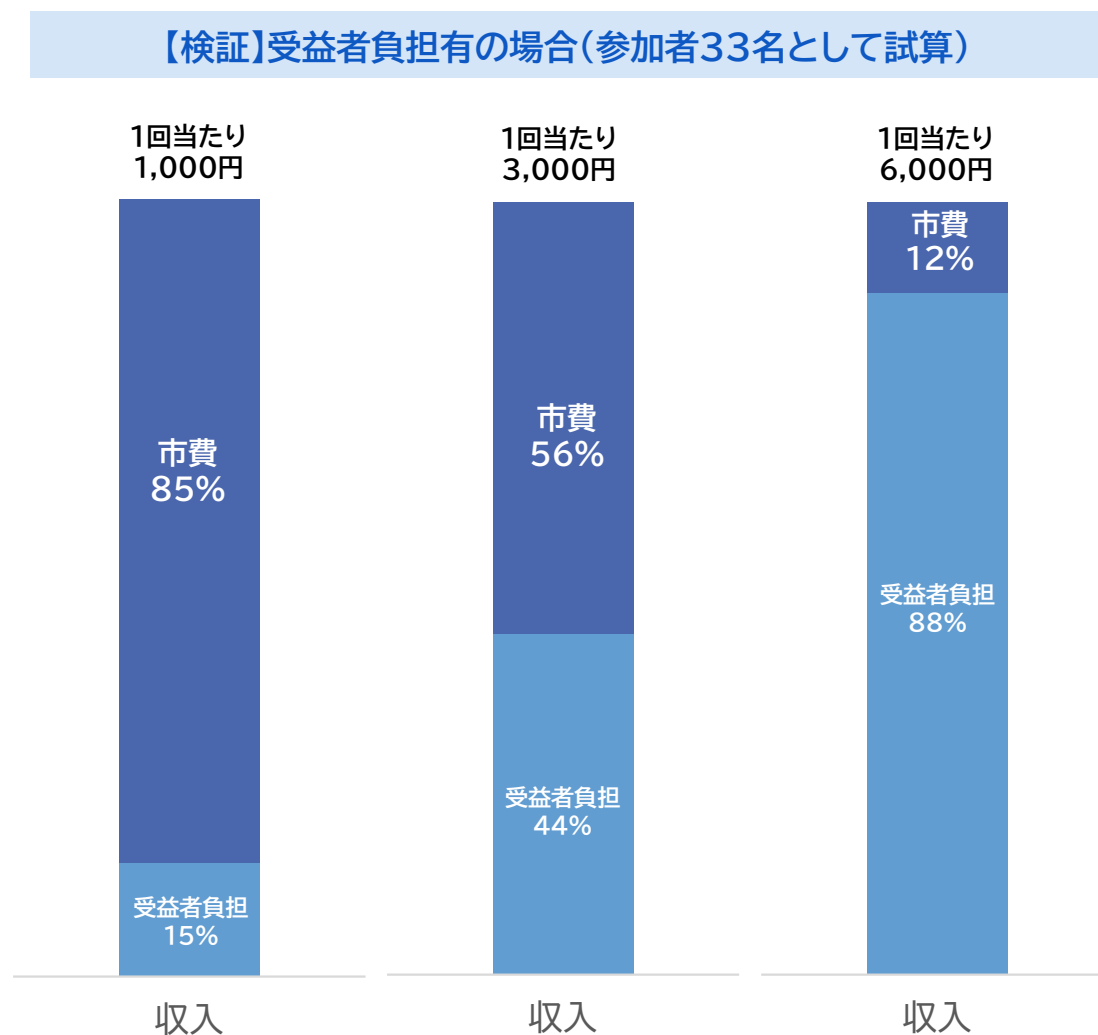
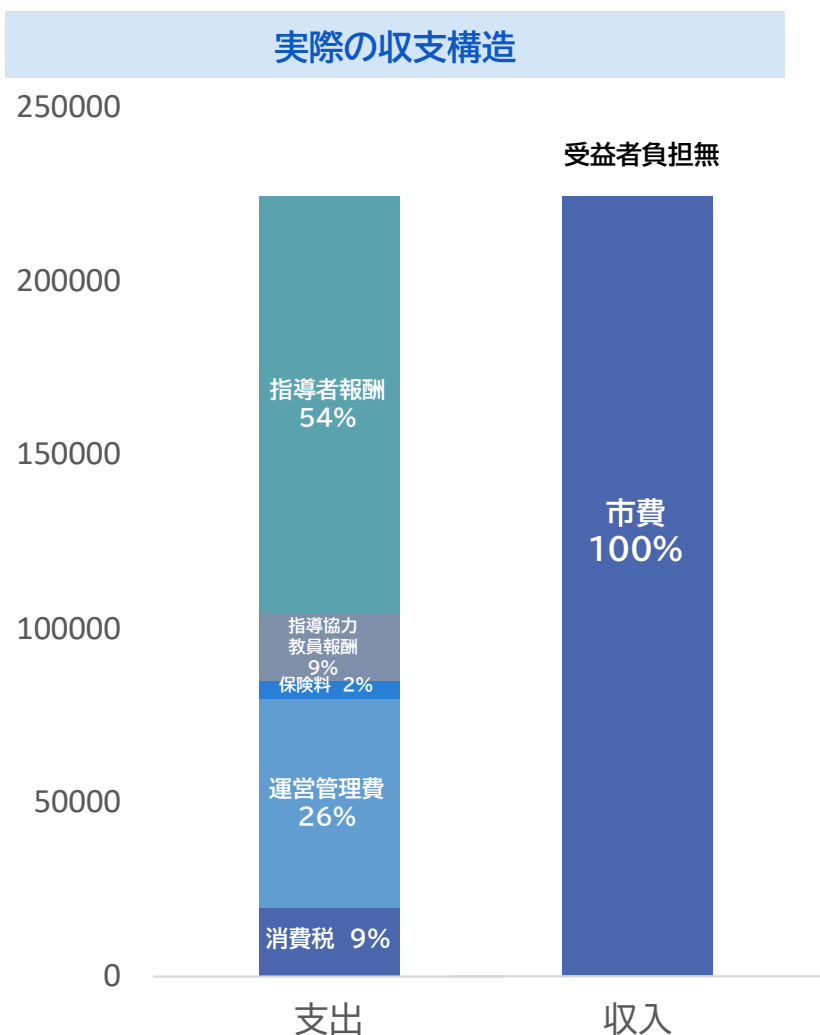
中・長距離(真駒内アイスアリーナ)

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

(1) 南区陸上クラブ(A-bank北海道と連携)

収支構造の検証



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

(2) ハンドボール部(サフィルバ北海道との連携)

- 市立中学校に5校あるハンドボール部のうち、藤野中学校のハンドボール部をモデル校として、休日の活動を地域のハンドボールクラブチーム「サフィルバ北海道」が運営・指導を担う休日のクラブ活動として実施。
- サフィルバ北海道に所属する指導者やトレーナーが指導に従事。初日にはサフィルバのクラブチームに所属する生徒も参加。
- 参加を希望する顧問教員はサフィルバ北海道に所属する形で、指導協力者として参加し、兼職・兼業の手続きにより報酬も支給。

実施概要

実施した種目	ハンドボール
運営団体名	サフィルバ北海道(NPO法人Mirrisoスポーツ)
実施日	令和7年1月19日(日) 9:00~12:00 令和7年1月26日(日) 9:00~12:00
活動場所	藤野中学校体育館
指導者	サフィルバ北海道所属コーチ1名、トレーナー1名、指導協力教員2名
参加者数	1月19日(日) 藤野中男子16名 サフィルヴァ男子8名 藤野中女子6名 サフィルヴァ女子4名 合計34名 1月26日(日) 藤野中男子12名 女子6名 合計18名

当日の様子

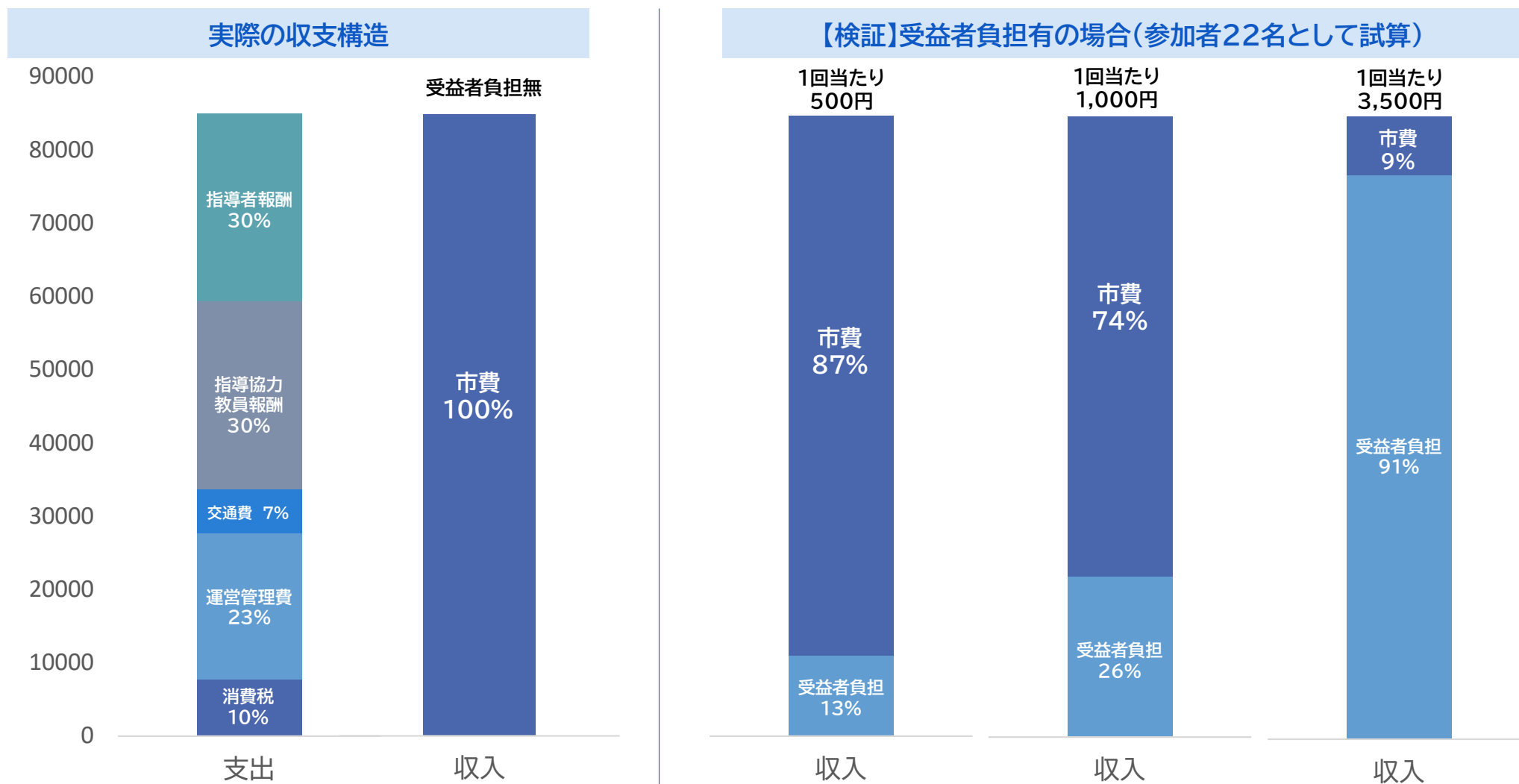


令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

(2) ハンドボール部(サフィルバ北海道との連携)

収支構造の検証



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

1 地域移行に向けた地域の関係団体と連携した取組

(3) 少年団と連携した取組

- 地域の少年団の指導者を部活動特別外部指導者に委嘱。
- 指導者に部活動指導者としての身分を付与することで、少年団の活動と部活動を可能とする。
- 少年団活動に、中学校生徒も合同で参加することで、少年団が部活動の受け皿となる可能性について検証する取組。

①実施概要

実施校	札幌市立宮の森中学校
対象部活動	男子バスケットボール部、野球部
連携先団体	三角山ノーティキッズ(男子バスケ) 円山リトルジャイアンツ(野球)
実施日時	令和7年3月15日(土)12時～15時 (男子バスケ) 令和7年2月22日(土)9時～12時 (野球) 他複数回実施
活動場所	三角山小学校、大倉山小学校等
参加者数	40人(男子バスケ)、20人(野球)

②部活動の現状と課題

- 札幌市立学校では「教員の働き方改革」が喫緊の課題であるなか、①子育て世代の教員、②学校で主任等を担当する中堅教員、③競技経験のない種目担当の教員の精神的・肉体的負担が、学校運営に大きく影響。
- 結果として(ガイドラインをさらに下回る)練習回数に抑えたり、停部や廃部を検討を始めたたりする部が増加。

③取組の効果

- 取組を始めたことにより、部活動指導についての精神的負担が大幅に軽減。特に土日の部活動指導回数が減ったことで、余裕が生まれる。
- 学習指導の準備、子どもたちの支援、また子育て等に充てる時間が増加。

④参加者の声

- ①参加生徒・・・小中学生とも「練習の回数が増えて嬉しい、楽しい」
- ②顧問教員・・・「平日は教育活動に、土日は家庭に充てる時間を増やせた」
- ③少年団指導者・・・「小学生が、中学生と交流することでより主体的になった」

⑤ 期待される効果と今後の課題

- 短い期間でも、教員の負担軽減に有意な質的变化。取組を継続することで、札幌市部活動「地域展開」の有効な打開策に。
- 「子どもたちの活動の保障」をテーマとすることが、連携を進める上で肝要。



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

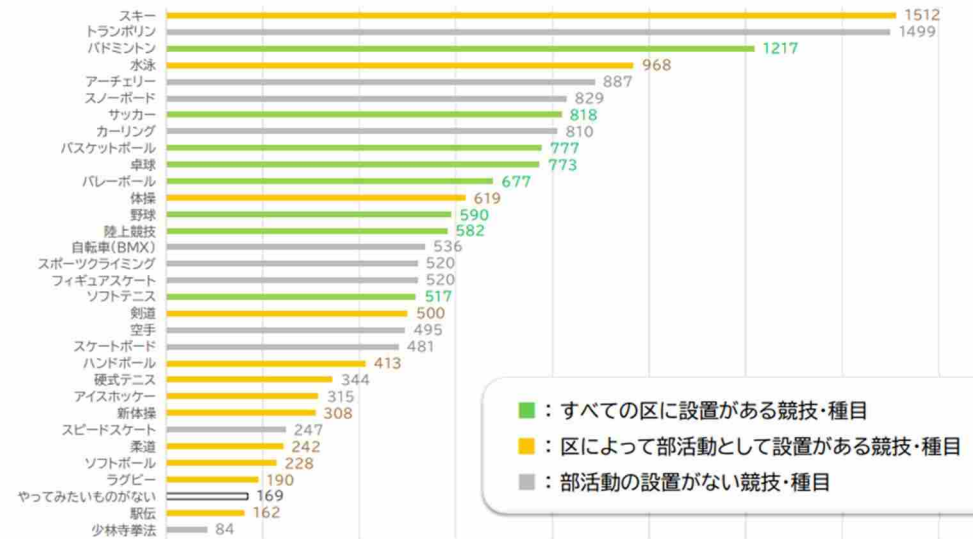
実施までの経緯

- 小学3～6年生を対象としたアンケート(R5.7実施)において「中学生になったらやってみたいと思うスポーツ・文化活動について」の回答結果(右図参照)によると、**従来の学校部活動にはない競技・種目に対しても高いニーズがある状況。**
- 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、**新たな価値(生徒のニーズに応じた多種多様な体験(1つの競技種目等に専念しないマルチスポーツや、スポーツと文化芸術の融合、レクリエーション的な活動等))**を創出し、より豊かで幅広い活動を可能とすることが重要とされている。

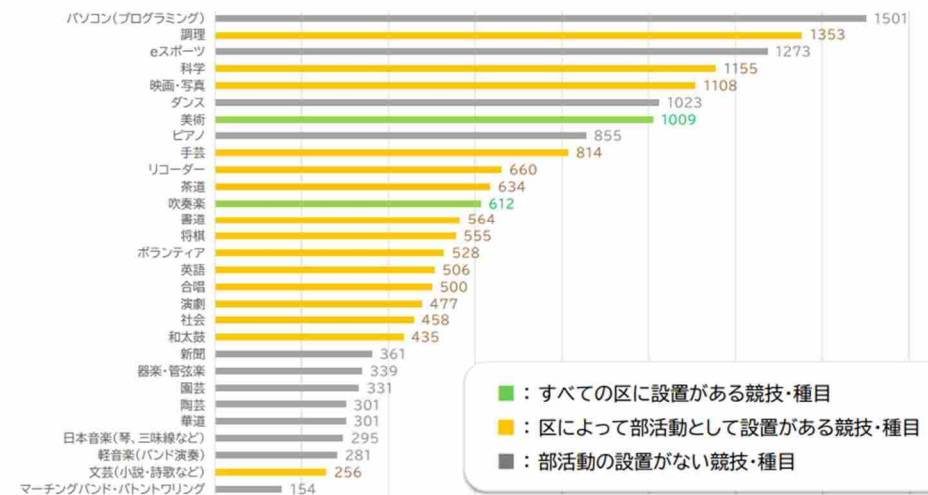
子ども達の多様なニーズを踏まえ、地域の関係団体や民間企業と連携しながら以下の取組を実施

- (1) Let's やるスポ!中学生(スポーツ庁委託事業)
- (2) eスポーツ部活動(文化庁委託事業)
- (3) プログラミング講座(文化庁委託事業)
- (4) ダンス部(市独自事業)
- (5) 演劇ワークショップ(市独自事業)

Q.中学生になったらやってみたいと思うスポーツについて(複数回答可)



Q.中学生になったらやってみたいと思う文化系活動について(複数回答可)



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(1) レッツやるスポ中学生(スポーツ庁委託事業)

- 札幌市における多様なスポーツ体験機会の確保に向けた実証事業として、スポーツ庁の委託事業により実施。
- 令和5年7月に小学生を対象に実施したアンケート結果等を踏まえ、これまで学校の部活動では体験することができなかった、スケートボード、BMX、ブレイキン、スポーツクライミングなど、多様な種目を週替わりで実施する多種目体験型地域スポーツクラブ活動のモデル事業として実施。

実施概要

実施した種目	バドミントン、HIP-HOP、アーチェリー、テニス、スケートボード／BMX、スポーツクライミング、キンボールスポーツ、ブレイキン、ラクロス、ボクシング、ハンドボール、カーリング
運営団体名	一般財団法人札幌市スポーツ協会
実施期間と回数	令和6年9月8日～令和7年2月22日 の期間中に24回(各種目2回実施)
主な活動場所	中島体育センター、各区体育館、北ガスアリーナ、大和ハウスプレミストドーム、どうぎんカーリングスタジアム等
参加費用	1回あたり500円

周知用チラシ

【主催】札幌市教育委員会 多種目体験型地域スポーツクラブ活動モデル事業



いろいろなスポーツに気軽にチャレンジしよう！
各種目、専門指導者が担当します！
未経験でも1回だけの参加でも大歓迎！
友達と一緒に、参加もできます！！友達を誘ってLet's やるスポ！

Let's やるスポ! 中学生とは

札幌市における多様なスポーツ体験機会の確保に向けて札幌市教育委員会が実施するモデル事業です。
これまで学校の部活動では体験することができなかった、スケートボード、BMX、ブレイキン、スポーツクライミングなど、オリンピックでも注目の競技を含め様々なスポーツを週替わりで気軽に体験することができます。
1回だけの参加も可能ですので、お気軽にお申込みください！

参加対象

札幌市立中学校の生徒
※部活動加入の有無に関係なく誰でも参加可能です。

参加定員

各回 30 名
※グループでの参加も可能です。

参加費用(税込)

500 円
※当日会場にて現金でお支払いいただけます。

申込方法

学校を通さず個人で申し込んでください。
詳細は裏面をご確認ください。

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(1) レッツやるスポ中学生(スポーツ庁委託事業)

参加状況

日程	実施時間	種目	参加者	会場
9/8(日)	14:00~16:00	バドミントン	24	中島体育センター
9/16(月祝)	14:00~16:00	バドミントン	8	中島体育センター
9/23(月祝)	9:30~11:30	HIP-HOP	4	北区体育館
9/28(土)	14:00~16:00	HIP-HOP	7	中島体育センター
10/5(土)	9:30~11:30	アーチェリー	26	北ガスアリーナ札幌46
10/12(土)	10:00~12:00	テニス	10	平岸庭球場
10/19(土)	10:00~12:00	スケートボード/BMX	荒天のため中止	大和ハウス プレミストドーム
10/20(日)	10:00~12:00	スケートボード/BMX		大和ハウス プレミストドーム
10/27(日)	10:00~12:00	テニス	8	平岸庭球場
11/2(土)	9:00~11:00	スポーツクライミング	26	レインボークリフ
11/9(土)	14:00~16:00	キンボールスポーツ	2	中島体育センター
11/16(土)	9:00~11:00	スポーツクライミング	12	レインボークリフ
11/23(土祝)	14:00~16:00	キンボールスポーツ	4	中島体育センター
11/30(土)	9:30~11:30	ブレイキン	7	東区体育館
12/8(日)	9:30~11:30	ブレイキン	6	中島体育センター
12/14(土)	14:00~16:00	ラクロス	3	東区体育館
12/21(土)	9:30~11:30	ボクシング	10	北ガスアリーナ札幌46
1/11(土)	14:00~16:00	ハンドボール	8	東区体育館
1/18(土)	14:00~16:00	ハンドボール	8	中島体育センター
2/8(土)	9:30~11:30	アーチェリー	21	北ガスアリーナ札幌46
2/11(火祝)	9:30~11:30	ボクシング	7	北ガスアリーナ札幌46
2/15(土)	10:00~12:00	カーリング	4	カーリングスタジアム
2/16(日)	10:00~12:00	カーリング	11	カーリングスタジアム
2/22(土)	14:00~16:00	ラクロス	2	東区体育館
合計			218	

当日の様子



HIP-HOP



スポーツクライミング



テニス



ブレイキン

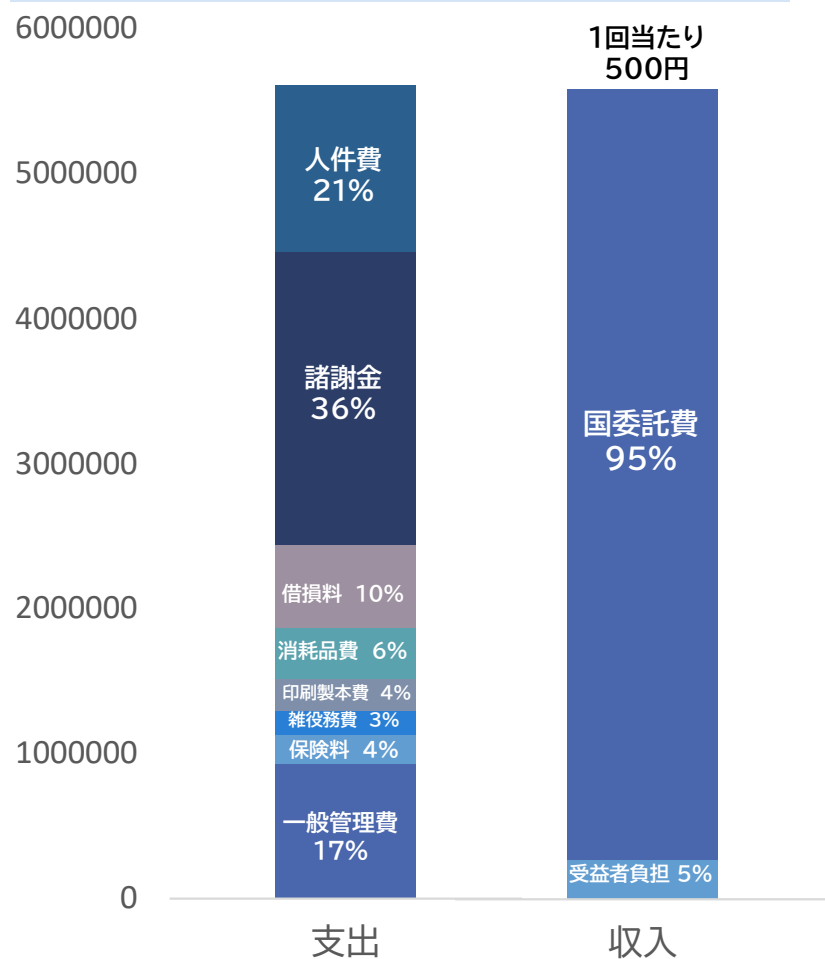
令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

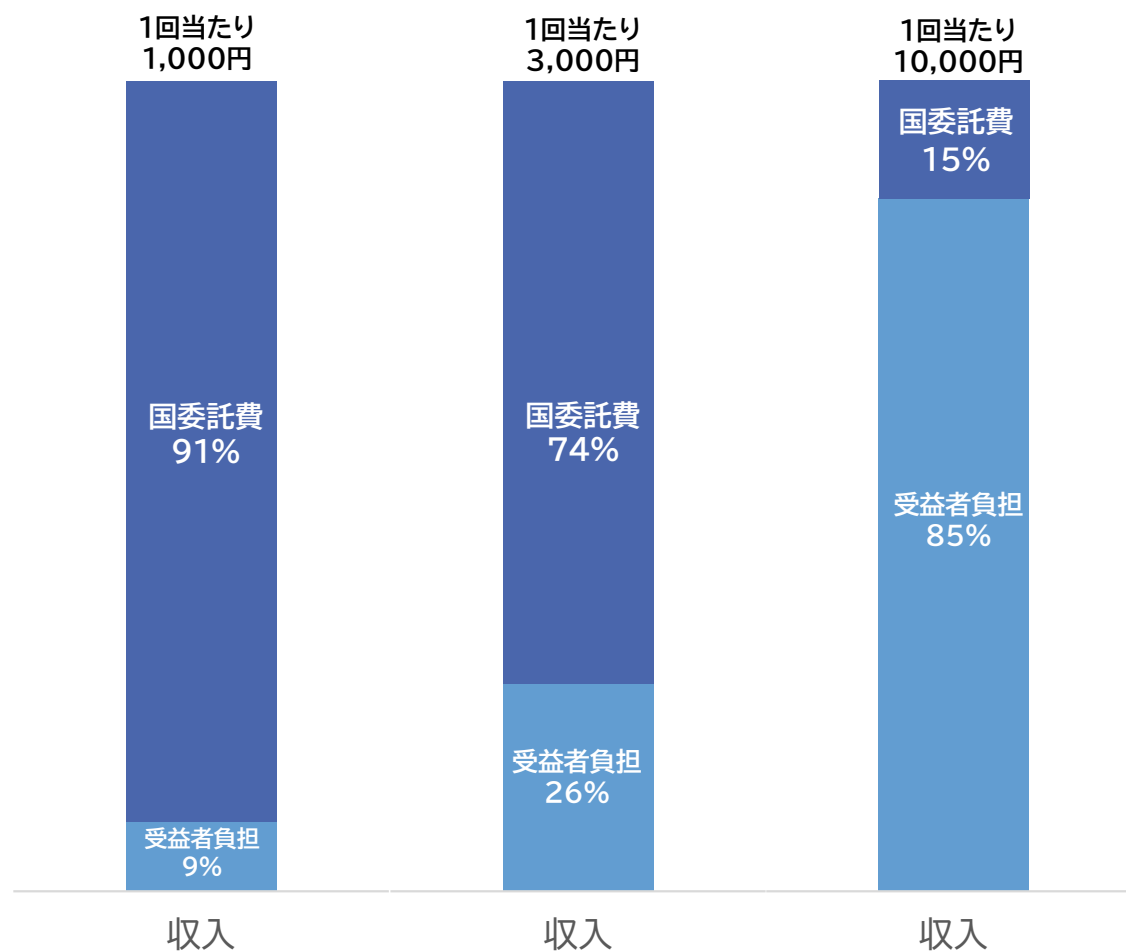
(1) レッツやるスポ中学生(スポーツ庁委託事業)

収支構造の検証

実際の収支構造(予算ベース)



【検証】受益者負担を増額した場合(各回20名参加想定)



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(2) eスポーツ部活動(文化庁委託事業)

- 札幌市における多様な文化・芸術機会の確保に向けた実証事業として、文化庁の委託事業により実施。
- 令和5年7月に小学生を対象に実施したアンケート結果でニーズの高かったeスポーツを取り上げ、学校の枠を超えて市内の中学生が合同で参加できる地域クラブ活動のモデル事業として実施。
- 全国的にeスポーツを通じた地域活性化等に取り組む(株)NTTe-Sportsに運営を委託し、プロのeスポーツ選手等を指導者として活用。

実施概要

実施した種目	eスポーツ
運営団体名	株式会社NTTe-Sports
期間と日数	令和6年11月16日～令和7年1月25日 全8回
指導者の主な属性	eスポーツ専攻 専任講師 プロeスポーツ選手・コーチ
活動場所	札幌デザイン&テクノロジー専門学校
1人あたりの参加会費等(年額)	1,000円(全8回分)
参加者数	25名

周知用チラシ

SAPPORO NTTe-Sports 札幌市教育委員会主催 地域文化クラブ活動実証事業

eスポーツ部活動 対象: 札幌市立中学校生徒

部活動タイトル **League of Legends** ゲーミングPCでみんなで楽しくeスポーツ体験!
未経験者&初心者向けの
専門講師&スペシャル講師によるレッスン!

北海道に縁あるプロ講師によるスペシャル講座も開催!
スペシャル講師による特別講座あり!

Pazさん LoLコーチ候補
Sengoku Gaming LoL部門 コーチ
VALORANT Challenge Japan (VCL) 優勝
2024年 札幌市立中学校生徒

Pepperさん VALORANTコーチ候補
Sengoku Gaming Streamer部門
VALORANT Challenge Japan (VCL) 優勝
2024年 札幌市立中学校生徒

みんなの知りたいを見つけよう! eスポーツの仕事とは? ゲームとの向き合い方は?
NTTe-Sportsは日本全国でeスポーツを通じて
地域活性化、若者の可能性を広げる事業を展開しており、
心身ともに安心、安全なeスポーツ部活動に
取り組んでまいります。

開催日程 8日間 1,100円(税込)
2024年 11月 16(土) 23(土) 12月 7(土) 14(土) 21(土)
2025年 1月 11(土) 18(土) 25(土)
午前 9:10 ~ 10:30 募集定数25名

8日間のカリキュラム
day1 day2 day3 day4
day5 day6 day7 day8

開催場所 〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西6丁目2-75
札幌デザイン&テクノロジー専門学校
デザインとテクノロジーの両方を学び
「創造力」を発揮できる
スペシャルリストを目指そう!

事務局情報 札幌市地域文化クラブ活動実証事業 (eスポーツ部) 運営事務局
お申込み・お問い合わせは
こちらのQRコードから!

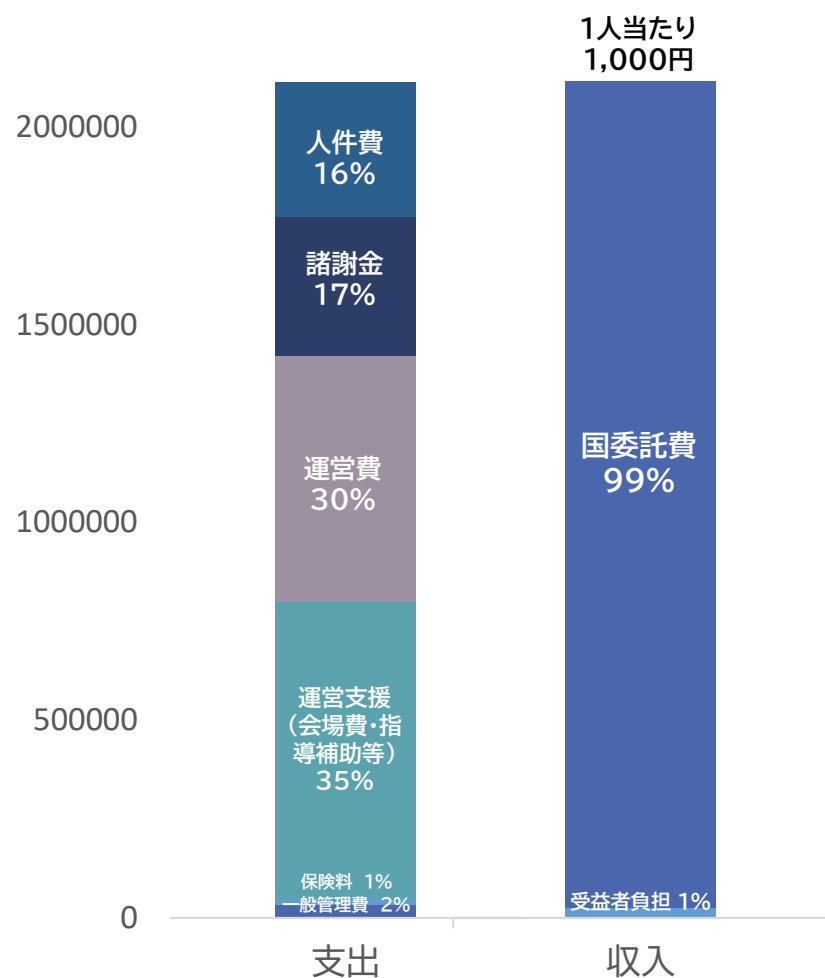
令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

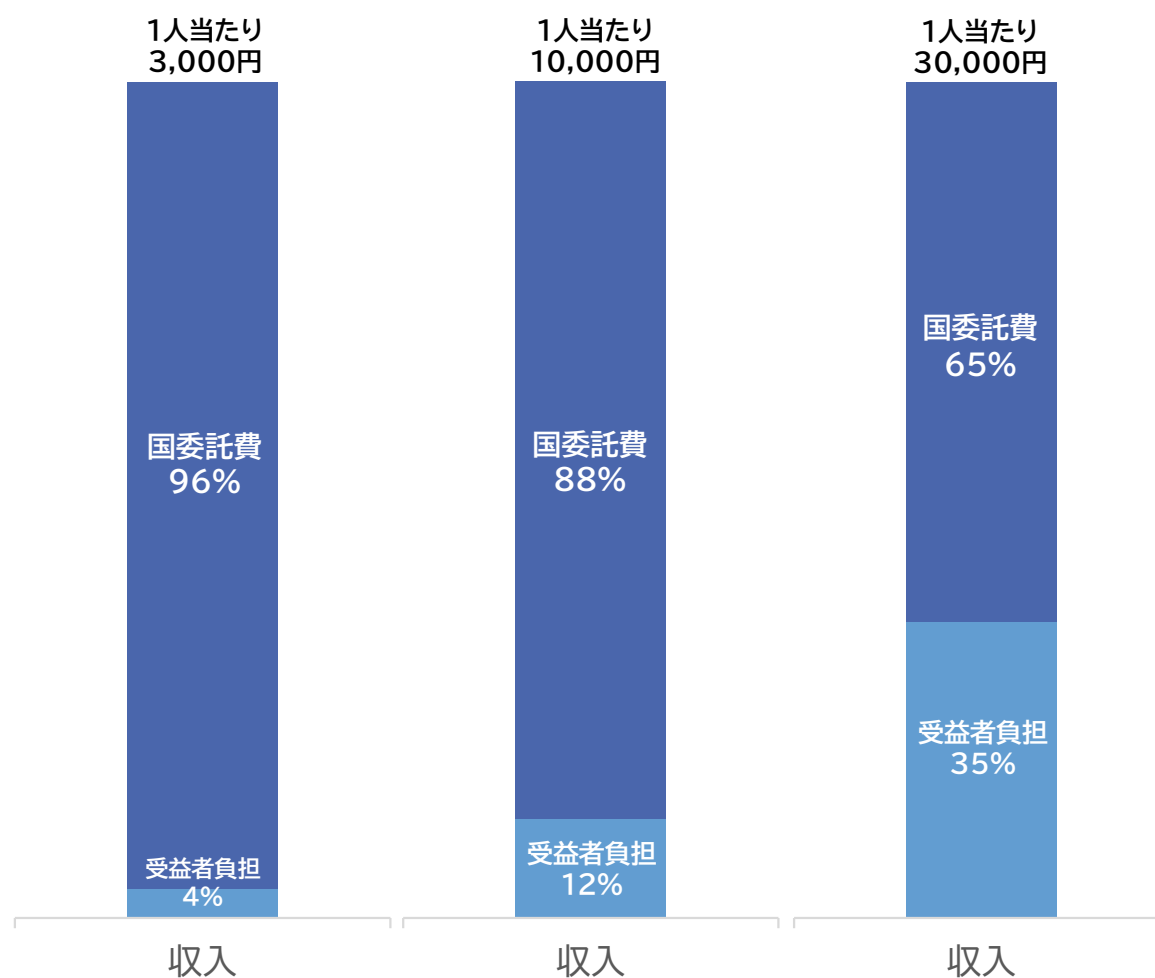
(2) eスポーツ部活動(文化庁委託事業)

収支構造の検証

実際の収支構造(予算ベース)



【検証】受益者負担を増額した場合(25名参加想定・全8回実施)



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(2) eスポーツ部活動(文化庁委託事業)

当日の様子



アンケート結果

参加者生徒の声

- ゲーミングPCを持っている家庭は少ないので、このような活動があると嬉しい
- eスポーツを体験して学べる良い機会だから
- 学校以外で同じ目的で集える場所だから
- ゲームの魅力を伝えたいから
- とても楽しくesportsを学ぶことができたから
- みんなで話しながら楽しくできるから
- ゲームに対する姿勢等の指導が徹底されており良いと感じた
- 色々な人と関わることができて新鮮で楽しい
- 色々学べたし、楽しくeスポーツを学べるから
- プロの方に質問できて良かった
- とても楽しくできたし、友達もできたから
- eスポーツを体験することができて楽しかったから、eスポーツをやる人が増えてほしい
- プロの人にも会えたし、もしかしたらそこで自分のやりたい仕事が見つかるかもしれないから
- 色々なe-sportのゲームをプレイでき、楽しかったから

保護者の声

- いつもやる気のない子が楽しそうに通ってたから
- PCゲームは敷居が高いが、気軽に体験することによって若者の可能性を広げ、今までに気づかなかった才能なども発見でき、また、自分と同じ趣味を持った同年代の友人もできるから
- ゲーム＝悪のような感覚から部活となることで親との会話が広がり、何をしているのか理解し、応援できるようになるから
- 好きなことに打ち込めて学べる環境であり、友達もでき、毎回楽しかったと話していたから
- 帰り道に楽しそうに話をする姿を見て良かったと思ったため
- こどもの新しい世界が開けて良かったと思うから

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(3) プログラミング講座(文化庁委託事業)

- 札幌市における多様な文化・芸術機会の確保に向けた実証事業として、文化庁の委託事業により実施。
- 令和5年7月に小学生を対象に実施したアンケート結果でニーズの高かったプログラミングを取り上げ、学校の枠を超えて市内の中学生が合同で参加できる地域クラブ活動のモデル事業として実施。
- 自社のゲームタイトル「ぷよぷよ」を活用したプログラミング教材を開発し、全国的にプログラミング講座を展開している(株)セガに運営を委託し、プロのeスポーツ選手を指導者として活用。

実施概要

実施した種目	プログラミング
運営団体名	株式会社セガ
期間と日数	令和6年9月28日～令和7年2月2日 全8回
指導者の主な属性	プロeスポーツ選手
活動場所	札幌市生涯学習センターちえりあ
1人あたりの参加会費等(年額)	3,000円(全8回分)
参加者数	73人

周知用チラシ

SEGA 札幌市教育委員会主催 地域文化クラブ活動実証事業 **Monaca**

中学生向けプログラミング講座

プログラミング初心者大歓迎!

君だけの
ぷよぷよをつくろう!

SEGA CHALLENGE!
ぷよぷよプログラミング
for Monaca Education HTML, JavaScript

楽しみながら、失敗を恐れずに、プログラミングの世界を習得しよう。
きっと、君だけの素晴らしい作品を生み出すことができるはず。
応援しています!

Point 1 3 大ポイント
題材は、「ぷよぷよ」

Point 2 開発者手順に沿った学習

Point 3 実際に手を動かしてコーディング

全8回 各回110分(途中休憩あり) **3,000円(税込)** 1回375円

※奨励金の事情による欠席、途中退席に対し、参加費の返金はいたしません。

1 9:20~ 2 10:40~ 3 11:20~ 4 11:40~ 5 12:20~ 6 12:40~ 7 1:10~ 8 2:10~

会場 札幌市生涯学習総合センター ちえりあ
札幌市西区南一条1条1丁目1-10
地下鉄 東西線・宮の町駅下車 地下鉄南口徒歩1分

各クラス30名/計120名

お申込みはこちら
申込期間 8月30日(金)~9月16日(月)

お申込み特典
・SEGA トートバック
・クリアファイル
・ボールペン
・利用アカウントをもう1つ

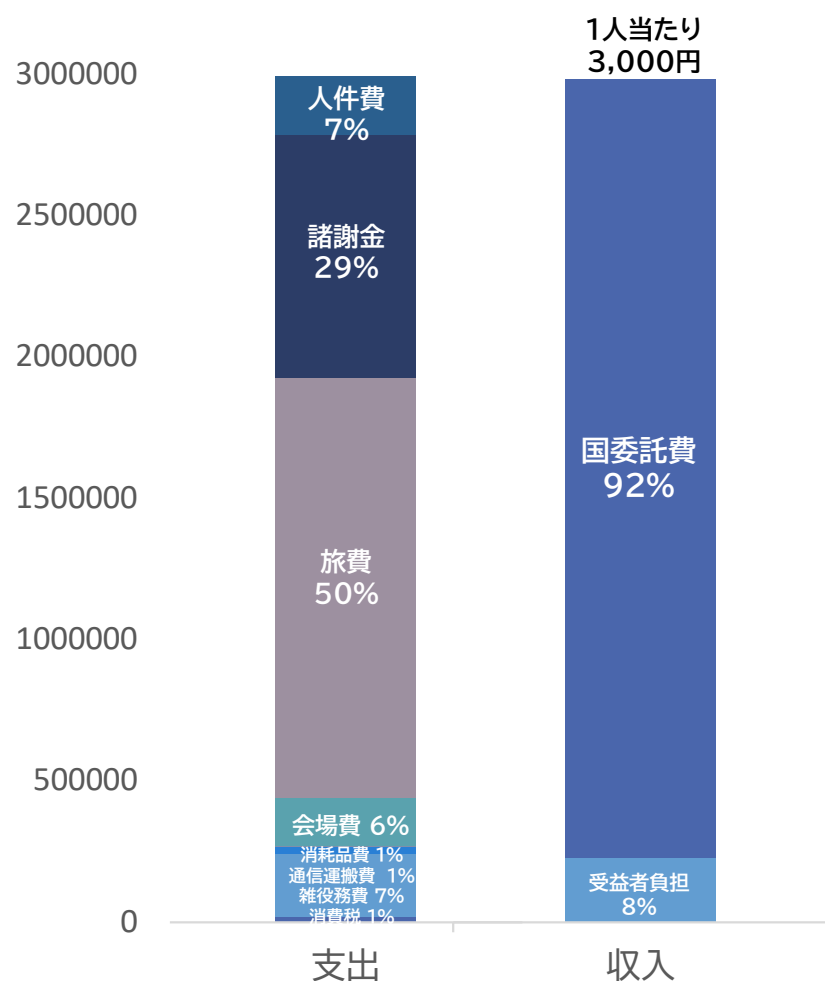
令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

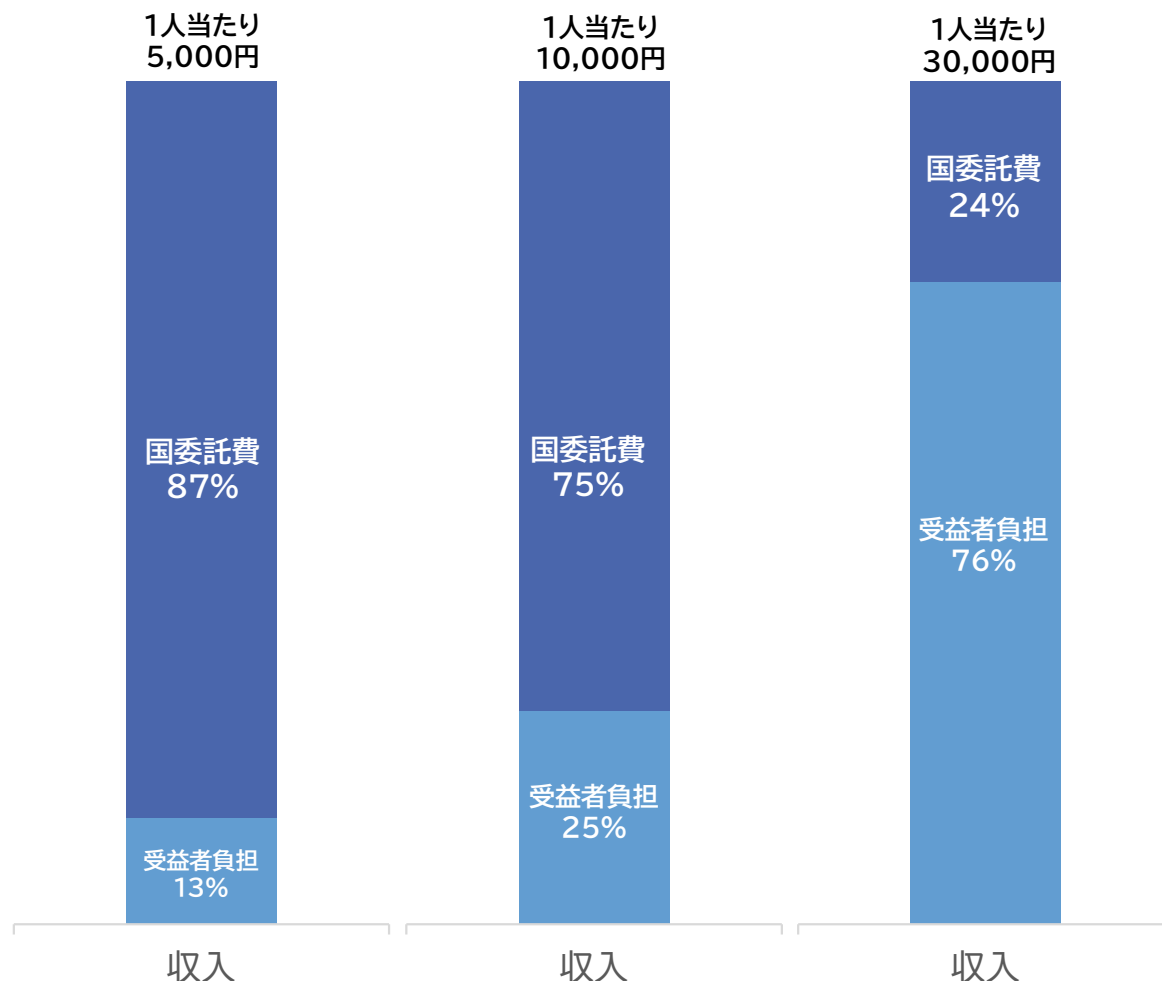
(3) プログラミング講座(文化庁委託事業)

収支構造の検証

実際の収支構造(予算ベース)



【検証】受益者負担を増額した場合(76名参加想定・全8回実施)

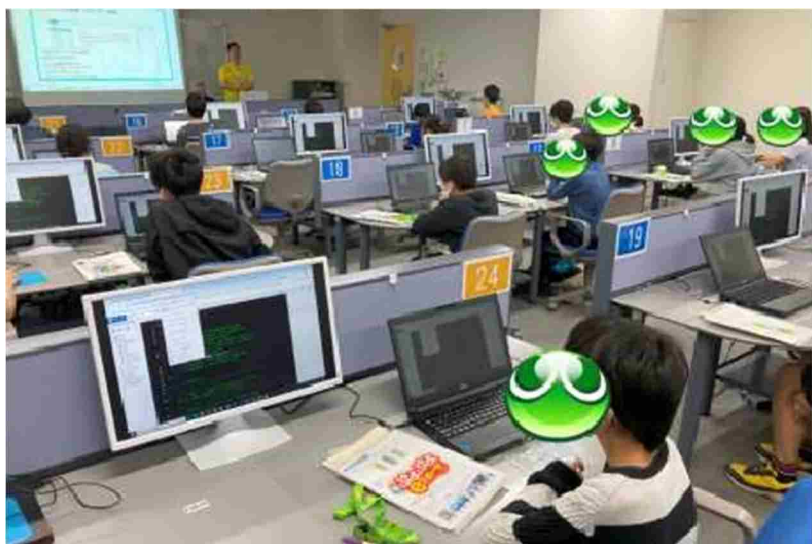


令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(3) プログラミング講座(文化庁委託事業)

当日の様子



アンケート結果

参加者生徒の声

- 自分で目標をもって、プログラミングをすることができて、すごくよい体験になりました。これからも、このような、体験を開催してください。
- ソースコードを書くことが楽しかった。これからもプログラミングをしようと思った。
- 自分たちがよくプレイしているゲームがどのように作られているのかを知ることができました。
- プログラミングはむずかしいと思ってたけど、案外難しくなくて、びっくりしました。
- だんだんとぷよぷよが出来ていくのがとても面白く、プログラムを少しでも読めるようになったことが嬉しいです。
- この講座で、for文や、if文を書くところまでできるようになりました。これからは、失敗をおそれず自信をもって、プログラミングを作っていこうと思います。
- 最初に受けたときは文字の羅列を見せられている感覚でしたが、最終の方になるととても分かるようになってきたという感じになっているのに驚きました。
- 自分が全く知らなかった世界に入って学ぶことができ、毎回の授業がとても楽しかったです。

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(4) ダンス部(市独自事業)

- 札幌市における多様な文化・芸術機会の確保に向けた実証事業として実施。
- 令和5年7月に小学生を対象に実施したアンケート結果でニーズの高かったダンスを取り上げ、学校の枠を超えて市内の中学生が合同で参加できる地域クラブ活動のモデル事業として実施。
- プロダンスリーグ「Dリーグ」に参加しているプロダンスチーム「セガサミールクス」に所属するプロダンサーを指導者として活用。

実施概要

実施種目	ダンス
連携先団体	セガサミールクス
実施日時	令和7年2月8日(土) 13:00~14:30 15:30~17:00 (2回実施)
指導者の主な属性	プロダンサー(Dリーグ選手)2名
活動場所	札幌市生涯学習センターちえりあ
参加者数	60人
参加費用	無料

周知用チラシ

札幌市教育委員会主催 地域クラブ活動実証事業



札幌市立中学校生徒対象

ダンス部

参加者募集!!!

講師はD.LEAGUE OFFICIAL DANCE TEAM "SEGA SAMMY LUX"メンバー

当日の講師(予定)



KENTARO



MAAAO

当日の活動内容(予定)

- ☒ ウォームアップ&ストレッチ
- ☒ リズム感トレーニング
- ☒ ダンスルーティン練習
- ☒ 講師への質疑応答タイム

ダンス未経験でも参加OK!!
習熟度に合わせてレッスンを行います。

開催概要

日時 2025年2月8日(土)①13時00分~②15時30分~(各回90分)
定員 各回30名
会場 札幌市生涯学習センターちえりあ 5階映像スタジオ
参加費 無料(保険も運営側負担で加入します。)
※詳細は参加決定のご連絡(メール)でお伝えします。

【問い合わせ先】
札幌市教育委員会学校教育部
学びのプロジェクト担当課
☎ 011-211-3851

参加申込はこちらから

- ・友達とグループで申込可(3名まで)
- ・応募者多数の場合は抽選となります



QRコード

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(4) ダンス部(市独自事業)

当日の様子



アンケート結果

Q.「ダンス部」で楽しかったことは何ですか？

- 上手い人達のダンスが近くで見れたこと
- 体を動かしてよかった
- 振り付けを丁寧に教えてくださるところと、できた時にすごく褒めてくださった事。Dリーグでの振りを教えてもらえたこと
- インストラクターの人がすごい人だった
- プロのダンサーから学べたこと
- インストラクターのお二人のダンスを近くで観ることができた。
- 先生方のダンスがカッコ良かったです。
- 同年代の子達と踊れたこと
- プロのお2人と一緒に踊れて嬉しすぎました！
- プロのダンサーさんから教われたこと、話が聞けたこと。
- 踊るのが楽しかった
- プロの方に教えてもらったのは初めてだったので新感覚で楽しかったです
- 初めてプロのリーグで活躍する人に触れ合え楽しかった。
- 今まであまりやった事ない雰囲気ダンスをできて良かったし、色々な人のダンスを見て刺激を受けた！
- 憧れのダンサーさんに教えてもらえて、一緒に踊れたのが、とても嬉しかったですし楽しかったです！
- 普段やらないジャンルに挑戦できた

令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

(5) 演劇ワークショップ(市独自事業)

- 札幌市における文化系部活の地域移行に係る実証実験のひとつとして、札幌市文化局が事業を実施。
- 演劇及び演劇に関連する内容について、全13回のワークショップを設定し、連携先である「北海道演劇財団」が各分野の指導者確保やワークショップの検討・実施を担う形となっている。

実施概要

実施種目	演劇(戯曲作成、ダンス、発声、演技、演出、俳優、舞台テクニカル)
連携先団体	公益財団法人 北海道演劇財団
実施日時	令和6年9月～令和7年3月の期間 1回あたり3時間のワークショップを計13回実施
指導者の主な属性	財団が選出した市内の劇団員、ダンススクール講師
活動場所	札幌市民交流プラザ、東1丁目劇場施設、シアターZOO
参加者数	各回最大30名参加可能 延べ149名が参加(第1回～第11回までを集計)
参加費用	無料

周知用チラシ

札幌市/札幌市教育委員会主催 R6年度地域クラブ活動モデル事業

中学校演劇部向け

演劇ワークショップのご案内

演劇ワークショップとは？

- 札幌市内で演劇部に所属している中学生を対象に行うイベントです。
- 演劇に関する様々な科目の中から(演技、ダンス、発声、舞台演出など)から、自分の好きな科目にエントリーして受講することができます。
- 各回人数に制限があるため、応募多数の場合は抽選により決定します。

実施日時・内容

日付	時間	会場	内容	参加定員
9/8 (日)	9:00～12:00	市民交流プラザ(※)	劇作(戯曲)連続①(※)	30
9/23 (月・祝)	13:00～16:00	市民交流プラザ	劇作(戯曲)連続②(※)	30
10/14 (月・祝)	13:00～16:00	市民交流プラザ	身体(ダンス)①	20
10/27 (日)	9:00～12:00	市民交流プラザ	演技(発声)①	30
11/10 (日)	9:00～12:00	市民交流プラザ	演技①	30
11/24 (日)	9:00～12:00	市民交流プラザ	劇作(演出)①	30
12/8 (日)	13:00～16:00	東1丁目劇場	劇作(俳優)①	30
12/22 (日)	13:00～16:00	東1丁目劇場	劇作(演出)②	30
1/13 (月・祝)	13:00～16:00	東1丁目劇場	劇作(俳優)②	30
2/9 (日)	13:00～16:00	シアターZOO	舞台テクニカル(舞台監督・音響・照明)	30
2/24 (月・祝)	9:00～12:00	東1丁目劇場	演技②	30
3/9 (日)	13:00～16:00	東1丁目劇場	演技(発声)②	30
3/23 (日)	13:00～16:00	東1丁目劇場	身体(ダンス)②	40

※ 市民交流プラザの会場は4階の練習室(85㎡)
※ 劇作(戯曲)のみ連続講義、その他の①と②は同じ内容を実施します。

講師については長年にわたり北海道の演劇活動を盛り上げている「北海道演劇財団」の協力により、北海道演劇財団の理事長、斎藤歩氏や北八劇場の芸術監督である納谷真大氏など札幌の演劇界をけん引する方々を講師としてお招きします！

申込方法

参加費用

- 無料(会場への交通費は参加者負担)
- 運営側で保険に加入しますので、保険料は不要です

下記QRコードからお申込みください
(こちらから具体的な内容や講師のプロフィールを見ることができます)

問い合わせ先
札幌市文化局文化振興課 森本、榮恵
TEL:011-211-2261 MAIL: bunko@city.sapporo.jp

申込の際
保護者の了承が必要です

申込URL(右のQRコードと同じ): <https://www.city.sapporo.jp/shimin/bunko/bukatudou.html>



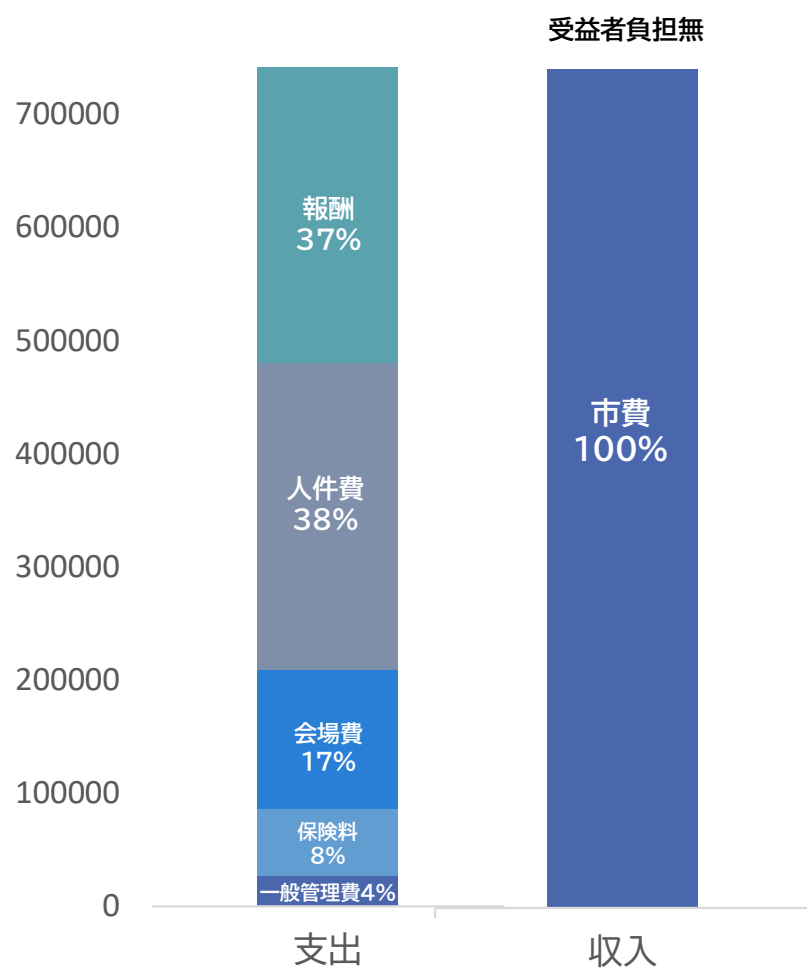
令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

2 新たな環境整備に向けた取組

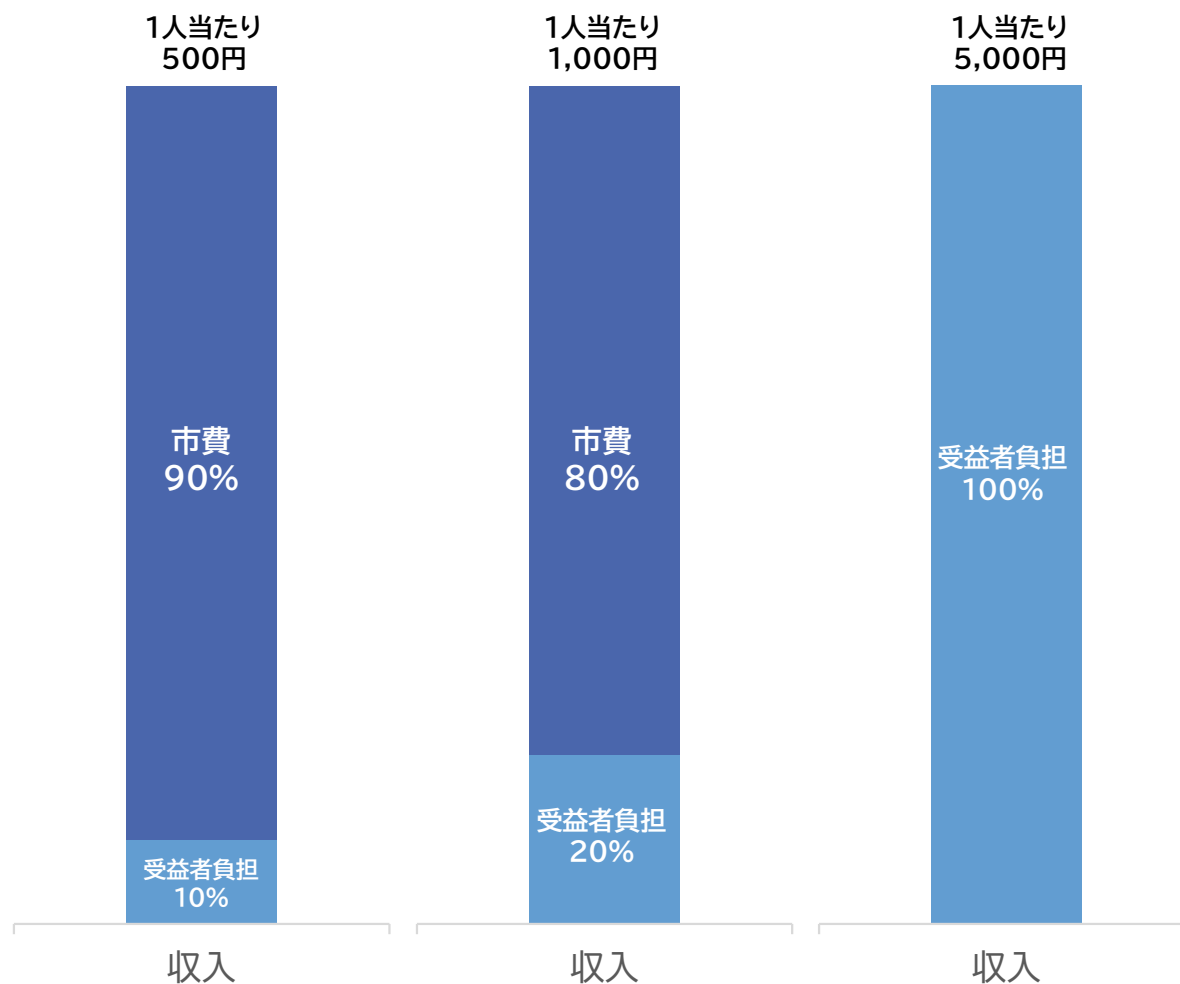
(5) 演劇ワークショップ(市独自事業)

収支構造の検証

実際の収支構造(予算ベース)



【検証】受益者負担有の場合(150名参加想定)



令和6年度における部活動の地域移行・地域連携に向けた実証事業の実施状況

3 取組を踏まえた今後の課題

運営団体の 体制整備

- 今年度の各取組は、主に市教委が企画し、関係団体と個別に調整を進めながら実施してきたところ。
- 子どもたちのニーズに応じた多様なスポーツ・文化芸術機会の提供のためには、多様な運営団体が自立的かつ持続的に活動を行うことができることが重要。
- 札幌市が地域のスポーツ・文化芸術関係団体、民間事業者、大学等などと連携・協力しながら、持続的かつ安定的に活動を提供することが可能な運営体制を整えることが必要。
- 団体の設立を促進していく上では、他都市の状況等を踏まえつつ、団体に対する支援の必要性について検討が必要。

財源の 確保

- 今年度の取組は、運営にかかる費用の大半を国の委託費や市の予算で負担している状況にある。
- 一部取組においては参加費用を徴取しているが、収入に占める割合は小さく、受益者負担のみで運営全体を支えることは困難である。
- 受益者負担と公的負担のバランスを検討し、安定的・継続的な活動を支えるための費用負担の在り方を見出す必要がある。
- 企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングをはじめとした寄附等の活用、民間企業との連携等、受益者負担と公的負担以外の新たな財源の確保についても検討が必要。

活動場所の 確保

- 今年度の取組では、学校施設のほか、区の体育館、北ガスアリーナ、ちえりあ、札幌市民交流プラザ等の市内の体育、社会教育、文化施設を活用しながら実施したところ。
- 今後、地域クラブ活動を増やしていくにあたっては活動場所の不足が見込まれるため、学校施設の有効活用が必要であり、学校施設を効率的に貸し出すための運用方法の検討や、優先的に学校施設を貸し出す団体の基準の整備等が必要。
- さらに、地域クラブ活動の実施を検討する際には、従来の学校部活動の設置場所にとらわれず、地域の生徒や指導者の通いやすさ等を考慮した活動場所の選定が必要。

地域移行する 場合の留意点

- 現在、活躍いただいている教員、競技団体等の意向を踏まえた体制の検討。
- 地域移行するまでは、それまでの教員負担軽減に向けた部活指導員等の増員の取組強化。
- 地域移行する場合のより実践に即した実証事業の実施、取組の周知。